

事務事業名		道路環境整備事業		所属部	建設部	所属課	建設工務課		
総合計画体系	政策名	〈Ⅱ〉安全・安心で快適なまち〈定住環境〉		所属G	公共維持G	課長名	松村 直樹		
	施策名	〈12〉道路の整備		担当者名	狩野 久志	電話番号	0854-40-1063 (内線) 2472		
	目的対象	市民	意図 市内及び市外へ安全で便利に移動できる。	予算科目	会計	款	大事業	大事業名	道路施設管理事業
	基本事業	〈035〉道路の維持管理			0	1	4	0	0
目的対象	道路利用者	意図 安全に移動できる。	項目	1	0	1	0	1	6
				中事業				中事業名	道路環境整備事業

1 現状把握【DO】

(1) 事務事業の概要

① 対象(誰、何を対象にしているのか)	② 意図(対象がどのような状態になるのか)
①生活道路の利用者 ②簡易修繕が必要な生活道路等	①市内を安全で迅速に移動できるようにする。 ②修繕(補修)等を実施する。
③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	
事業期間 <input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 ( H25 年度～ ) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( 年度～ 年度 )	①道路維持管理計画に基づく修繕箇所。 ②道路パトロール及び市民からの情報提供。 ③郵便局職員からの情報提供。(H29.12.25協定書締結) ①②③による修繕箇所を業務委託により実施する。
④ 主な活動	⑤ これまでの改革・改善経緯
R3年度実績(R3年度に行った主な活動) ・道路維持補修補助業務委託契約締結 ・作業員へ修繕(補修)箇所等の指示 ・除草作業業務委託契約締結 ・委託費等経費の支出	(この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?) ・平成30年度から除草作業を、平成31年度から道路パトロール及び簡易な補修作業をよりスピーディーに行うため、業務委託を行った。 ・平成27年度まで各総合センターで実施した。

(2) 事務事業の指標

成果指標	単位	R元年度(実績)	R2年度(実績)	R3年度(実績)	R4年度(計画)
ア 生活道路が安全で便利だと感じている市民の割合	%	63.3	65.2	63.9	63.9
イ 生活道路で危ない場所があると感じている市民の割合	%	72.3	65.7	68.4	68.4
ウ					
エ					

(3) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (R3年度決算)	② コストの推移	単位	R元年度(決算)	R2年度(決算)	R3年度(決算)	R4年度(計画)
【消耗品費】807千円、【燃料費】1,318千円、【修繕費】48千円 【手数料】310千円、【管理運営委託】32,258千円 【賃借料】158千円、【工事材料費】1,014千円	財源内訳	国庫支出金	千円			
		県支出金	千円			
		地方債	千円			
		その他	千円			
		一般財源	千円	36,281	36,139	35,913
	事業費計	千円	36,281	36,139	35,913	36,435

2 事後評価【SEE】

① 事業実績における成果	早期に対応できなかった簡易修繕、除草作業及び支障木伐採等を迅速に行うことができ、道路利用者の安全が確保できている。
② 事業実施するうえでの課題	高齢化等により除草作業等のボランティア作業量が減少する中、除草作業業務委託を行い今後も適切な管理に努めていく必要がある。
③ 課題解決に向けた改革改善等	除草業務等をシルバー人材センター及び社会福祉法人等による就労支援事業所へ業務委託を行い、適切な管理の継続に努める。